

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	スマイルひろば匠 墨坂店		
○保護者評価実施期間	R7年1月6日		R7年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	32	(回答者数) 29
○従業者評価実施期間	R7年1月14日		R7年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7	(回答者数) 7
○事業者向け自己評価表作成日	R7年 2月25日		

## ○分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	小集団での運動療育や活動を行っている	・他学校や年齢が違う中で、社会性を学び、身に付けられるよう活動のねらいを日々決めて計画・実施している ・運動療育では、1ヶ月を通して曜日毎に同じテーマの運動を行っている。継続した支援ができるよう活動の前後には、共有・振り返りを行い次の活動をどうするかの話し合いを行っている ・土曜・長期休みには社会性・自立に繋がる活動を設定し、製作や調理の活動では見本や工程表等教材を工夫して準備している	小集団での活動が主となる時間には、一人一人の発達状況に合わせて活動の中更にグループを分けたり、選択肢を作るなど対応していきたい
2	小集団の中でも個別支援・個別対応を行っている	・学習では、できるだけ個別に学習支援を行っている ・主となる小集団の活動とは別に個別で微細運動や自立課題を提供し支援している ・日々、利用者様の個々の支援計画を確認する機会がありそれぞれの目標が職員間で共有できている	微細や自立課題については個別の目標を随時職員間で共有し、統一した支援ができるようにしていく
3	保護者様との情報共有	・送迎時に必ずその日の様子をお伝えしている ・毎月、写真を多く掲載した通信を作成、配布している ・連絡手段としてLINEを活用している ・個別支援計画更新の際は、必ず保護者様(利用者本人も)の意向をお聞きしている ・長期休みの活動の持ち物は、各利用者様の利用日に合わせたお手紙を作成している	

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	利用契約後、保護者様が事業所内に入ってお子様が実際に活動している姿を目の前で見る機会がない	・利用前の見学・体験時に事業所を見てもらっているがそれ以降機会を考慮していなかった ・通信に写真を多く載せていることで様子をお伝えできていると思っていた	保護者様に参観希望のアンケートを取ったりして希望の方には活動中の様子を見る機会を作れるように方法を検討していきたい(オンラインor実際に見る等)
2	保護者会を実施していない	開所以来、実施したことがなく希望しない方もいたので行なっていなかった	地域の他事業所の開催状況を共有してもらい、社内で話し合う 開催について保護者様の希望をアンケートをとるよう検討していきたい
3	児童クラブや地域の子どもと活動する機会がない	個々の特性により、大人数と接する機会が必要なのか慎重に判断すべきところであるため	今後、可能な範囲で弊社の他の事業所や、地域の放課後等デイサービスの事業所との交流は検討していきたい